

公益社団法人日本地球惑星科学連合
平成 27 年度第 5 回理事会議事録

1. 開催日時 平成 28 年 1 月 28 日 (木)
午前 10 時 00 分から午後 1 時 00 分
2. 開催場所 東京大学理学部 3 号館 3 階 320 号室
(東京都文京区本郷 7-3-1)
3. 出席者 理事数 20 名
出席理事 13 名 (定足数 11 名 会議成立)
出席監事 2 名
オブザーバー 5 名
4. 議長 理事 津田 敏隆
5. 出席役員
理事 津田 敏隆
理事 川幡 穂高
理事 木村 学
理事 中村 正人
理事 奥村 晃史
理事 北 和之
理事 高橋 幸弘
理事 田中 賢治
理事 成瀬 元
理事 浜野 洋三
理事 日比谷 紀之
理事 古村 孝志
理事 村山 泰啓
監事 北里 洋
監事 松浦 充宏

6. 出席オブザーバー

大気水圏科学セクション幹事 川合 義美
地球人間圏科学セクションプレジデント 氷見山 幸夫
地球生命科学セクションプレジデント 小林 憲正
広報普及委員長 田近 英一
2017年大会国内準備タスクフォース議長 末廣 潔

午前 10 時 00 分、理事の定数に足る出席があったので、会長津田敏隆は議長席に着き、理事会が成立することを宣言した。インターネット電話 **Skype** を利用し、遠隔地から参加する高橋理事、成瀬理事が審議に確実に参加できることを互いに確認した。

7. 審議事項

第 1 号議案 新入会員承認の件（古村孝志理事）

定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を承認した。

配布資料 P.1 の 7 番の入会者のみ所属が不明だったため、所属を確認の上承認することを確認した。

第 2 号議案 JpGU-AGU 共同事業推進資金（仮称）化について（北和之理事）

JpGU-AGU 共同事業推進資金（仮称）化について審議され、2016 年及び 2017 年に表記目的のために支出する特定費用準備資金として承認された。

8. 報告事項

(1) 津田敏隆代表理事職務報告

津田代表理事より、社員の体制に関する検討について報告があった。

前回理事会までの議論を踏まえ、現在の団体会員を社員とする体制を変更する場合の新たな体制、理事会との関わり方の検討や、学協会長会議幹事会（仮）の設置について提案があり、意見交換を行った。将来的な定款の改定を伴う体制の変更に向け、今後更に検討してゆくこととなった。

(2) 川幡穂高理事（ジャーナル担当）職務報告

ジャーナル出版に関する報告があった。

日本人によるレビューの執筆も多くなってきた。

投稿や編集の状況も報告があり、質の高い論文が投稿、出版されていることが紹介された。

今年の 4 月以降トムソンロイターの赤坂のトムソンロイター日本支社で相談後、トムソンロイターのヘッドオフィスに赴き登録を行いたいという報告があった。

2月8日にEPS関係学会関係者と中長期的なPEPSの方針について議論する。

2月16日に科学研究費助成事業のJSPSでの中間報告作業については、順調に準備しており、理事会で配布した進捗状況報告書（詳細）にそって評価委員会で発言する予定である。

(3) 木村学理事（グローバル戦略担当）職務報告

2015年12月のAGU Fall Meetingにおいて、覚書を取り交わした件について報告された。

2015年10月13日にAOGSとのMOUがアップデートされたことが報告された。

(4) 中村正人理事（顕彰担当）職務報告

2016年度フェローの候補者募集が終了し、現在審査段階にあることが報告された。

(5) 古村孝志理事（総務担当）職務報告

前回の理事会以降連合が承認した後援等の報告があった。

理事候補者選挙についての報告があった。

現在、理事候補者選挙の投票期間中で、2月15日の投票受付締切後、理事候補者選挙の結果は選挙管理委員会より役員候補者推薦委員会へ提出される。その選挙結果を元に、役員候補者推薦委員会が理事候補者を選出する。この選挙結果を5月に開催される社員総会へ提出前に正会員に伝えるべきかどうか審議された。審議の結果、役員候補者推薦委員会は選挙結果（「投票結果」、「議事録」、「理事及び監事候補者名簿」）を連合HPにて公開することが認められた。

また平成27年度事業報告ならびに平成28年度事業計画を作成中であることについて報告があった。

(6) 北和之理事（財務担当）職務報告

現時点での2015年決算見通し、2016年予算案について報告があった。2016年予算案は次回理事会で審議し、3月末までに内閣府に提出、2015年度決算については5月初めの理事会で審議され、連合大会の際に開催される社員総会で承認される。

(7) 浜野洋三理事（大会運営担当）職務報告

2016年大会の準備状況について報告があった。

セクション・委員会が参加者の投稿料・参加登録料を負担する場合の手続きについて2016年から変更があった。セクション等から要請があった参加者の投稿料・参加登録料は無料とするが、その相当額をセクションの予算から引き上げることとする、との報告があった。

(8) JpGU2017年大会準備タスクフォース報告（末廣 潔 TF 主査）

前回理事会（#4 11/26）以降の活動状況と活動方針の報告があった。

AGU関係者と2017年のジョイントセッションに向けての準備を進めている。

2017年大会で使用するHPの作成をAGU側と意見交換をしながら現在調整中。

AGU秋季大会中の12月17日に行ったAGU側関係者との意見交換会で両者間の合意書に署名したことが報告された。

合意書について、昨年4月に公益社団法人を専門にしている弁護士の先生にご確認いただき、このまま進めて良いという助言をいただいた。ただし、合意書の日本語訳は、内閣府等への説明のために用意しておいた方が良いとのことであった。

海外および国内からの2016年大会参加学生への旅費援助（総額～150万円）について、ウェブサイトで公開したことが報告された。

国際化の中長期方針については次回グローバル戦略委員会で議論の予定（2月予定）としている。

(9) 環境・災害対策委員会活動報告（田中 賢治 理事）

12月24日に開催された防災学術連携体準備会、1月9日に開催された防災学術連携体設立総会、同日午後に開催された学術フォーラムに出席した。学術フォーラムでは東日本大震災に関するJpGUのこれまでの活動内容を簡単に紹介した（発表時間は3分）。設立時の防災連携委員として高橋幸弘理事と田中賢治理事が連合の窓口を務める。

(10) 情報システム委員会活動状況報告（村山 泰啓 理事）

日本学術会議から「オープンサイエンスについてのアンケート」の依頼があり、その対応について報告された。アンケートの中、オープンアクセスジャーナルに関わる問いについてはジャーナル担当の川幡理事と相談後に回答されることとなった。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（午後1時00分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席役員は次に記名・押印する。（捺印欄配布時省略）

平成28年1月28日

公益社団法人日本地球惑星科学連合 第5回理事会

出席理事

津田

敏隆

印

出席理事	川幡	穂高	印
出席理事	木村	学	印
出席理事	中村	正人	印
出席理事	奥村	晃史	印
出席理事	北	和之	印
出席理事	高橋	幸弘	印
出席理事	田中	賢治	印
出席理事	成瀬	元	印
出席理事	浜野	洋三	印
出席理事	日比谷	紀之	印
出席理事	古村	孝史	印
出席理事	村山	泰啓	印
出席監事	北里	洋	印
出席監事	松浦	充宏	印